

佐潟自然情報

【1月】

2023年うさぎ年がスタートしました。佐潟はどんな景色を見せてくれるでしょうか。1月前半は、青空が見えて冬とは思えないお天気でした。後半は、12月の雪景色のように真っ白となりました。湖面もほぼ凍って厳しい寒さが続きました。ハクチョウやカモたちは、わき水でとけたところや凍った湖面の上でじっと耐えているようでした。なぜかという、餌を食べに行く田んぼに雪が積もり、餌が採れないからです。体力を保つためにじっとして、雪がとけて餌が食べられるようになったら田んぼへとでかけます。

また、ヒシクイやマガンなども佐潟へ飛来しました。

冬の佐潟や冬鳥たちを見に防寒対策をしっかりとご来館ください。



■ 1月に見られたもの

〔植物〕

ノゲシ、セイヨウタンポポ、オオマルバノホロシ、ガマ、ヘクソカズラ、ガガイモ、ヤツデ、ヤブツバキ、アオキ、トベラ、エノキ、タチヤナギ、コブシ、オニグルミ、タブノキ、エゴノキ、ノイバラ、シロダモ、ハマナス、ネムノキ、サルスベリ



〈 ガガイモ (種) 〉



〈 ヤツデ 〉

〔鳥類〕

キジ、ヒシクイ、マガン、ハクガン、コハクチョウ、オオハクチョウ、ヒドリガモ、マガモ、カルガモ、ハシビロガモ、オナガガモ、トモエガモ、コガモ、ホシハジロ、ミコアイサ、カイツブリ、カンムリカイツブリ、キジバト、カワウ、アオサギ、ダイサギ、コサギ、クイナ、オオバン、タゲリ、トビ、チュウヒ、オオタカ、ノスリ、カワセミ、コゲラ、モズ、ミヤマガラス、ハシボソガラス、ハシブトガラス、シジュウカラ、ヒヨドリ、ウグイス、エナガ、メジロ、ムクドリ、シロハラ、ツグミ、ジョウビタキ、スズメ、ハクセキレイ、アトリ、カワラヒワ、ベニマシコ、シメ、ホオジロ、カシラダカ、ミヤマホオジロ、アオジ、オオジュリン



〈 凍結した時の様子 〉



〈 ホシハジロ 〉



〈 メジロ 〉



〈 エナガ 〉

〔その他〕

ハラビロカマキリの卵のう、ミノムシの仲間



〈 ハラビロカマキリの卵のう 〉



〈 ミノムシの仲間 〉